

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2021年 第50週（12月13日～12月19日）

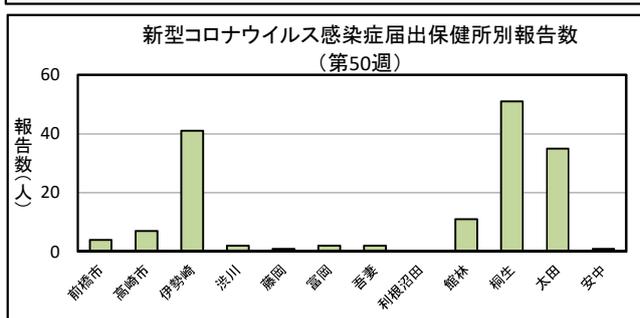
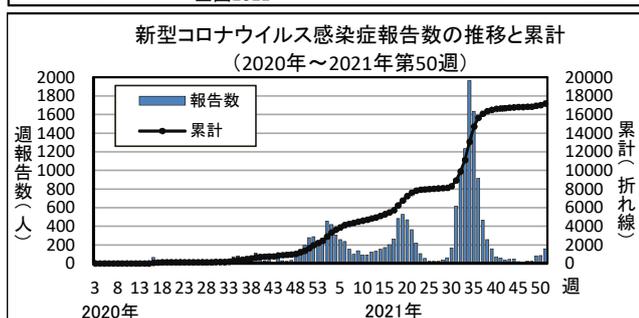
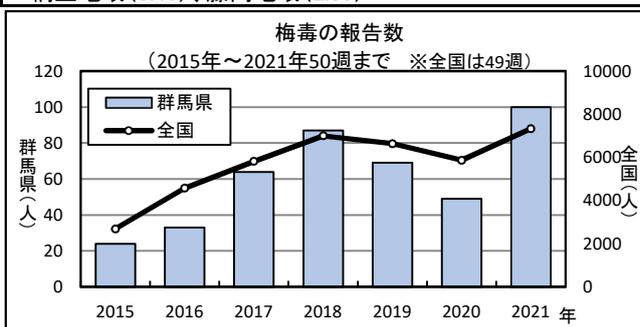
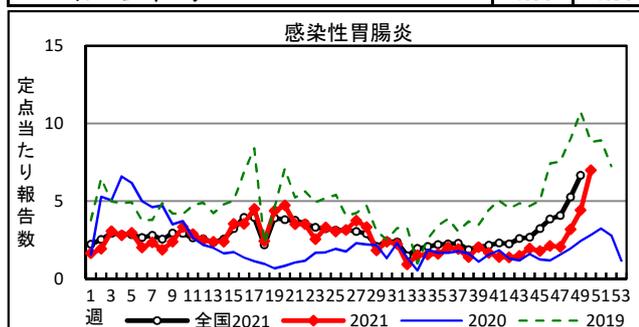
令和3年12月21日

- ★ 感染性胃腸炎の報告が急増しています。汚染された手・食品・水などを通して口から感染するので、ふん便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋やマスクを着用し、慎重に行いましょう。消毒薬は塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）が有効です。
- ★ 梅毒の報告が続いており、昨年1年間の報告数の2倍を超えました。感染症法に基づく調査が始まった1999年以降、最多となっています。
- ★ 2021年第50週の新型コロナウイルス感染症の報告は157例で、第49週から増加しました。調査開始以降の累計報告数は17186例です。引き続き感染予防のため、石けんと流水による手洗い又はアルコール消毒と、正しいマスクの着用を心がけましょう。気温が低くなってきましたが、換気も忘れずに！

■第50週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	49週	50週	定点当たり報告数の多い地域等
感染性胃腸炎	4.41	6.98	桐生地域(14.20)、富岡地域(11.00)、伊勢崎地域(10.50)
ヘルパンギーナ	1.65	1.50	桐生地域(3.40)、藤岡地域(2.50)



※原則月曜日までにHER-SYSへ入力された届出保健所を集計しています。

■第50週までの全数類型別報告数

二類	50週	累計	2020年累計	五類	50週	累計	2020年累計
結核	4	175	210	アメーバ赤痢	1	6	9
※2021年累計175のうち、51例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		5	7
新型インフルエンザ等感染症	50週	累計	2020年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		22	22
新型コロナウイルス感染症	157	14736	2450	急性脳炎		5	6
三類	50週	累計	2020年累計	クロイツフェルト・ヤコブ病		7	5
腸管出血性大腸菌感染症		89	57	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		5	4
腸チフス			1	後天性免疫不全症候群		15	12
パラチフス			1	ジアルジア症			1
四類	50週	累計	2020年累計	侵襲性肺炎球菌感染症		23	19
E型肝炎		24	19	水痘(入院例)		1	5
A型肝炎	1	4	2	梅毒	2	100	49
オウム病			1	播種性クリプトコックス症		3	2
つつが虫病	3	13	12	破傷風		1	2
マラリア			1	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1
レジオネラ症	1	57	42	百日咳		7	76

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★
「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLへ
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>

【お問い合わせ先】
群馬県衛生環境研究所感染制御センター
メールアドレス: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp
電話: 027-232-4881